

櫂の子



12月号 (令和4年12月1日)

児童数 550名

川越市立大東東小学校



## 感動をありがとう！音楽会！



校庭の櫂の葉が落ち、朝晩の冷え込みに冬の到来を感じる季節となりました。学校では、11月4日に子ども達の校内音楽会、5日には3年ぶりの保護者公開の音楽会を実施することができました。保護者の皆様にはご参会いただき、また、多くの制約へのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。

今年は、クラスごとの発表となりました。人数が学年発表よりも少ない分、一人一人の力が例年以上に発揮されたように感じました。低学年のリズム感のある合奏やかわいらしいダンス。スマイル学級のハイレベルで心あられるハンドベル。3年生の速いテンポにも関わらずピッタリそろったリコーダー演奏。4年生の思いのこもったきれいな2部合唱。5年生の迫力満点で躍動感のある演奏。6年生の最高学年らしい素晴らしいハーモニーとどの学年も一生懸命に積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮することができました。特に、5日は保護者の皆様が見てくださるということで、前日以上に力を発揮しているように感じました。また、かわいさに微笑んだり、歌声にしんみりと聞き入ったりする保護者の皆様のお姿から、それぞれの学年の子ども達のよさを感じていただけたことが伝わってきて、とても嬉しく思いました。音楽会のご感想も多数お寄せいただき、感謝いたします。ご感想の文面から多くの方に感動していただけたことがうかがえ、子ども達や教職員の励みとなりました。

音楽会に向け、それぞれの学年のめあてに向かって努力を積み重ねた子ども達。皆様からいただいた大きな拍手は、子ども達の達成感や達成感につながりました。本気になって取り組む子ども達の姿に、大きな力とこれからの可能性を感じます。また、この達成感、子ども達だけでなく指導に当たった教職員、励ましてくださったご家族の皆様が心一つにして取り組んだからこそその成果と確信しています。学校は、子ども達がここで得た自信や自己有用感が明日への活力となるよう、引き続きめあてに向かって挑戦していきます。今後も変わらぬご支援をお願いいたします。



## 人権について

12月10日は、国際連合が定めた「人権デー」です。本校では、11月28日～12月2日までを「人権週間」として位置付けています。人権週間は、人権を大切にする考え方を広める活動を展開することが目的です。この期間に、人権教育に視点を当てた授業や標語の作成・紹介、お話朝会による校長講話などに取り組みます。先日の授業参観では、各学級で人権を守り、大切にする授業を実施しました。

学校が人権教育で大切にしていることは、子ども達の人権感覚（人権が守られていることを感知し、これを望ましいと感じ、反対に人権が侵害されている状態を感知しこれを許せないとする感覚）を磨き、人権意識（人権が大事にされていることを肯定し、逆に侵害されていることの問題性を認識して、人権侵害を解決せずにはいられないとする意識）を高めることにあります。

学校だけでなく、大人全ての人々が子ども達の人権を守り、人権を大切にするモデルとなることが必要です。ご家庭でもこの機会にぜひ、人権についてお子さんと一緒に考えてみてください。また、友人関係等、お子様のことで気になること、心配なことがあれば遠慮なく学校にご相談ください。